

0.0 番組審議会議事録

日時 令和4年9月22日（木）10：30～

場所 萩テレビ（株）会議室

出席者 審議委員5名 会社側2名

議題

[1] 会社側の報告等

- ・近況報告

会議の数日前に台風が通過したことに触れ、災害時の情報発信の在り方などを改めて考えさせられた旨、話があった。

- ・今回の審議番組について説明

審議番組：「夢色気流」 パーソナリティ：endo～

毎週月曜日 17：03～17：33 放送分

○8/29（月）放送分 テーマ「沖縄出身のアーティスト」

○9/5（月）放送分 テーマ落語「立川志の輔 死神」

《内容》

ラジオ通のendo～さんが、自身の好きなものを中心に紹介する長寿番組。週ごとにテーマを決めてお届けしている。

1週目…オール落語の日と映画コーナーを隔週で。

2週目…山口県や九州で活動している女性アーティストの歌声を特集。

3週目…これから注目される若手落語家を紹介。

4週目…サスペンスを中心とした本を紹介「今月の1冊」

5週目…様々なジャンルの音楽をかける「特集の5週目」

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・沖縄の歌特集は、沖縄復帰50年でタイムリーな特集でよかった。
- ・歌手の選定が、年代の歌の作風にバラエティーがあり、心配りを感じた。
- ・歌手、グループが7組の内容であったが、自分の思い出の曲などもあり、懐かしく感じた。
- ・歌手や曲の紹介は、もう少しゆっくり、明瞭に話してほしかった。
- ・17時の時間帯は、動き回っているのでは、じっくり聴きづらい。ゆったりとした時間帯に聴きたいと思った。
- ・落語の奥深さを垣間見ることができた。
- ・落語の演目「死神」の紹介は、分かりやすく簡潔にまとめられていた。

- ・ 「夢色気流」のタイトルは知っていたが、実際番組を聞いたことがなかった。聴いてみたらおもしろく、ながら聴きによいと思った。
- ・ テーマの決め方がおもしろいと思った。
- ・ 落語はラジオ向きだと思った。
- ・ 地元の情報も織り交ぜて話をしており、情報が得られてよかった。
- ・ パーソナリティがあまり主張しない感じがよい。普段聞きにいい感じ。
- ・ 長く続いている長寿番組の貫禄がある。
- ・ ヘビーリスナーがいそう。
- ・ 初めて聞いた人には、コンセプトなどが分かりづらいかも？毎回番組の主旨を説明するといーと思った。
- ・ 30分があつという間に終わっていた。次の番組とトーンが似ているので、終わった感じがしないまま次の番組が始まっていた。
- ・ 夕方17時台は、聴いている人が少ないかも？別の時間に放送するとか、再放送するとかはできないか？
- ・ 聴き流せる感じが好きな雰囲気である。
- ・ トークも音楽も安心して聴いていられる。

<会社側からの回答>

- ・ 他の時間帯に変更、または再放送で別枠で流せるか、検討する。
- ・ 次の番組との間にジングルを挟んで、メリハリをつけるようにする。

[3] その他

- ・ 割込放送について

実際に台風が接近した際、割込放送をしたことに触れ、「改めて、普段からのテスト放送や市の防災危機管理課との連携が大事ということがわかった。番組内で防災の話を扱う際も、割込放送など災害時の情報発信について、より周知が行き届くよう努める」ということを確認した。

- ・ 視聴可能範囲の拡大について

萩市内でも電波が届かない、届きにくい地域があるので、視聴可能範囲の拡大をお願いしたいとの意見が出た。会社からは、アンテナ設置への要望を続けるとともに、スマホなどでも視聴できるように努力していきたい、との回答を得た。

[4] 次回開催について

次回は、令和4年11月17日（木）10：30～開催、
審議番組は、「アフタヌーン775」のレギュラーゲストで、第4木曜日15
時台出演の長屋門珈琲カフェティカル・小川真綾さんに決まった。